

参考資料

1 計画策定に関する委員会等

委員会の名称	構成人数	役割	実施回数
理事会・評議員会	理事会 23人 評議員会 47人	最終決定機関	—
総合企画委員会	15人	諮問機関	3回
策定委員会	19人	新・推進プラン(案)の作成	4回
推進チーム	19人	事務局(案)のとりまとめ・確認	3回
(拡大)戦略会議	8人	作業の共有・確認	16回
班長(・副班長)会議	7人(11人) ※企画室3人含	作業の共有・確認	2回
ワーキング・グループ	1班 7人 2班 7人 3班 6人 4班 6人	作業	—

2 策定委員会設置要項・名簿

「新・地域福祉活動推進プラン(仮称)」策定委員会設置要項

(設置)

第1条 茨城県社会福祉協議会「新・地域福祉活動推進プラン(仮称)」策定要綱に基づき、「新・地域福祉活動推進プラン(仮称)」策定委員会(以下「策定委員会」という。)を設置する。

(任務)

第2条 策定委員会は、「新・地域福祉活動推進プラン(仮称)」(以下「新・推進プラン」という。)に関して、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 「新・推進プラン」の策定に関すること
- (2) 「新・推進プラン」の素案を総合企画委員会に提出すること
- (3) その他

(委員会)

第3条 策定委員会は、別表に掲げる区分により、本会会長(以下「会長」という。)が委嘱する。

- 2 策定委員会に、委員長1名、副委員長1名を置き、委員の互選により選出する。
- 3 策定委員会は、会長が招集し委員長がその議長となる。
- 4 委員長に事故あるとき、又は欠けたときは副委員長がその職務を代行する。
- 5 委員長は、必要に応じて委員以外の者の出席を求めることができる。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、「新・推進プラン」の策定が終了するまでとする。

(庶務)

第5条 策定委員会の庶務は、本会企画室で行う。

(委任)

第6条 この要項に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要項は、平成24年9月27日から施行する。

〔別表〕策定委員会構成区分 19名

区分	定数
学識経験者	3名
医療関係	1名
市町村社会福祉協議会関係者	2名
社会福祉施設関係者	4名
地域福祉関係団体関係者	5名
福祉行政関係者	4名

「新・地域福祉活動推進プラン(仮称)」策定委員会委員名簿

(敬称略)

区分	氏名	所属機関・団体の役職名	備考
学識経験者	池田 幸也	常磐大学コミュニティ振興学部教授	委員長
	長谷川 幸介	茨城大学生涯学習教育研究センター准教授	
	外岡 仁	CIS研究所代表	
医療関係	大場 正二	茨城県医師会常任理事(大場内科クリニック理事長)	
市町村社協	神戸 文夫	元牛久市社会福祉協議会常務理事兼事務局長	副委員長
	滝本 栄	常総市社会福祉協議会事務局長	
社会福祉施設	藤澤 康彦	茨城県老人福祉施設協議会理事(ユーアイの家施設長)	
	大橋 正男	茨城県児童福祉施設長会副会長(臨海学園施設長)	
	石橋 豊美	茨城県保育協議会副会長(すみれ第二保育園長)	
地域福祉・団体	藤澤 利枝	茨城県心身障害者福祉協会(社会福祉法人ユーアイ村法人事務局長)	
	染谷 桂子	はんどちゃん運動推進委員会委員	
	大野 覚	茨城NPOセンター・コモンズ事務局次長	
	藤原 忠弘	茨城県共同募金会常務理事兼事務局長	～H25.3
	松本 定巳		H25.4～
	助川 俊一	茨城県民生委員児童委員協議会常務理事	～H25.3
	小林 俊秀	兼事務局長	H25.4～
	大久保 敏雄	茨城県老人クラブ連合会事務局長	～H25.3
	岡崎 賢一		H25.4～
	行政	糸賀 正美	茨城県保健福祉部福祉指導課
青砥 晋介		地域福祉担当課長補佐	H25.4～
鹿志村 泉		茨城県保健福祉部障害福祉課企画担当課長補佐	
穂積 直之		茨城県保健福祉部子ども家庭課 少子化対策室長補佐	
清水 洋人		茨城県保健福祉部長寿福祉課 長寿企画担当課長補佐	～H25.3
川口 僚一	茨城県保健福祉部長寿福祉課長寿企画・ 援護担当課長補佐	H25.4～	

3 策定推進チーム設置要項・名簿

「新・地域福祉活動推進プラン（仮称）」策定推進チーム設置要項

（設 置）

第1条 茨城県社会福祉協議会「新・地域福祉活動推進プラン（仮称）」策定要綱に基づき、「新・地域福祉活動推進プラン（仮称）」策定推進チーム（以下「推進チーム」という。）を設置する。

（構 成）

第2条 推進チームは、学識経験者、県福祉指導課職員、副会長、常務理事、事務局次長、各部長及び各部の企画員並びに、あらかじめ常務理事兼事務局長から指名を受けた職員をもって構成する。

2 必要に応じて、前項の構成員以外の者の参加を求めることができる。

（任 務）

第3条 推進チームは、「新・地域福祉活動推進プラン（仮称）」（以下「新・推進プラン」という。）に関して、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 「新・推進プラン」策定に伴う、調査・分析に関すること
- (2) 「新・推進プラン」の素案を作成すること
- (3) その他

（リーダー等の選出及び職務）

第4条 推進チームに、リーダー1名、サブリーダー1名を置き、推進チームの互選により選出する。

2 リーダーは、推進チームを総括し、必要に応じ本会常務理事兼事務局長に会議の招集を要請し、その議長となる。

3 リーダーに事故あるとき、又は欠けたときはサブリーダーがその職務を代行する。

（庶 務）

第5条 推進チームの庶務は、企画室が行う。

（委 任）

第6条 この要項に定めるもののほか、推進チームの運営に関する必要な事項は、常務理事兼事務局長が別に定める。

附 則

この要項は、平成24年9月27日から施行する。

「新・地域福祉活動推進プラン（仮称）」策定推進チーム名簿

（敬称略）

氏名	所属	職名	備考
長谷川 幸介	茨城大学生涯学習教育研究センター	准教授	リーダー
外岡 仁	CIS 研究所	代表	
糸賀 正美	県福祉指導課	課長補佐	～H25.3
青砥 晋介			H25.4～
岡田 克幸	県社協	副会長	
海野 富夫	県社協	常務理事兼事務局長	サブリーダー
齋田 勉	県社協	常務理事 兼わくわくセンター長	～H25.3
小林 由士郎			H25.4～
高橋 光義	県社協	事務局次長	
竹森 博通	県社協わくわく事業推進部	事務局次長兼部長	～H25.3
久保木 均			H25.4～
木梨 勝	県社協総務部	部長	～H25.3
川崎 好光			H25.4～
仲田 均	県社協福祉人材・研修部	部長	
篠原 義典	県社協福祉のまちづくり推進部	部長	
渡部 肇	県社協福祉事業部	部長	～H25.3
小沢 美恵			
郡司 喜代子	県社協総務部	係長兼企画員	～H25.3
石井 康弘	県社協総務部	係長兼企画員	
阿久津 朋子	県社協福祉人材・研修部	係長兼企画員	
橘川 恒聡	県社協福祉のまちづくり推進部	係長兼企画員	H25.4～
藤田 順平	県社協福祉事業部	係長兼企画員	
小林 ひとみ	県社協わくわく事業推進部	係長兼企画員	
中村 英一	県社協企画室	企画員	
生駒 みどり	県社協総務部	主事	～H25.3
鬼沢 直臣	県社協企画室	主事	～H25.3
後藤 みゆき			H25.4～

4 戦略会議名簿・役割

役割：ワーキング・グループの進捗状況を確認し、意見交換を行うと共に情報の共有化を図る。

(敬称略)

氏名	所属	職名	備考
長谷川 幸介	茨城大学生涯学習教育研究センター	准教授	推進チームリーダー
外岡 仁	CIS 研究所	代表	
高橋 光義	県社協	事務局次長	
篠原 義典	県社協福祉のまちづくり推進部	部長	
小沢 美恵	県社協福祉事業部	部長	3 班班長
石井 康弘	県社協総務部	係長兼企画員	4 班班長
阿久津 朋子	県社協福祉人材・研修部	係長兼企画員	2 班班長
中村 英一	県社協企画室	企画員	1 班班長

5 ワーキング・グループ名簿・役割

1 班 (イメージ班)

役割：21 世紀に期待される県社協の役割・機能を効果的に印象づけるための検討を行う。

氏名	所属	職名	備考
篠原 義典	県社協福祉のまちづくり推進部	部長	
渡部 肇	県社協福祉事業部	副部長	
中村 英一	県社協企画室	企画員	班長
小林 ひとみ	県社協わくわく事業推進部	係長兼企画員	副班長
生駒 みどり	県社協福祉人材・研修部	主事	
落合 正俊	県社協総務部	主事	
高田 直子	県社協総務部	主事	

2 班 (課題整理班)

役割：県社協の事業を大きな柱ごとに意義を整理し、課題ごとの考え方や解決手法と方向性の検討を行う。

氏名	所属	職名	備考
竹森 博通	県社協わくわく事業推進部	事務局次長	～H25.3
久保木 均		兼部長	H25.4～
木梨 勝	県社協総務部	部長	～H25.3
川崎 好光			H25.4～
橘川 恒聡	県社協福祉のまちづくり推進部	係長兼企画員	副班長
阿久津 朋子	県社協福祉人材・研修部	係長兼企画員	班長
稲村 貴志	県社協福祉人材・研修部	主事	
岡崎 ちよの	県社協総務部	主事	
菊池 麻美	県社協福祉事業部	主事	

3 班 (評価検討班)

役割：県社協事業の評価の実施と評価方法・表現方法の検討を行う。

氏名	所属	職名	備考
高橋 光義	県社協	事務局次長	
小沢 美恵	県社協福祉事業部	部長	班長
藤田 順平	県社協福祉事業部	係長兼企画員	副班長
松本 佳子	県社協福祉人材・研修部	主任	
平間 麻里子	県社協福祉のまちづくり推進部	主事	
鬼沢 直臣	県社協福祉のまちづくり推進部	主事	

4 班 (アンケート班)

役割：新たな計画策定の基礎資料となるアンケート調査を企画し、分析を行う。

氏名	所属	職名	備考
仲田 均	県社協福祉人材・研修部	部長	
郡司 喜代子	県社協総務部	副部長	副班長
石井 康弘	県社協総務部	係長兼企画員	班長
栗田 和宗	県社協わくわく事業推進部	主事	
酒業 真知子	県社協福祉のまちづくり推進部	主事	
後藤 みゆき	県社協企画室	主事	

6 策定委員会, 推進チーム等の検討経過

策定委員会, 推進チーム等の検討経過

年月	日程	会議名	主な内容
平成24年 9月	9/19(水)	内部打ち合わせ	1. 県社協の業務及び今後の県社協のあり方について
	9/27(木)	総合企画委員会(平成24年度 第1回)	1. 正副委員長の選出について 2. 計画策定の諮問について 3. 地域福祉活動推進プランの進捗状況について 4. 新・地域福祉活動推進プラン(仮称)の策定について
平成24年 11月	11/9(金)	策定委員会(第1回)	1. 正副委員長の選出について 2. 新・地域福祉活動推進プラン(仮称)の策定について
	11/26(月)	策定推進チーム(第1回)	1. リーダー・サブリーダーの選出について 2. 新・地域福祉活動推進プラン(仮称)スケジュール(案)について 3. 新・地域福祉活動推進プラン策定に伴う課題等について 4. アンケートの実施について
平成24年 12月	12/3(月)	県社協内策定研修会	1. 新・地域福祉活動推進プランの進捗状況について 2. 新・地域福祉活動推進プランへの取り組みについて
	12/21(金)	戦略会議(第1回)	1. ワーキング・グループの役割・作業について
	12/25(火)	ワーキング・グループ打ち合わせ(各班第1回)	1. ワーキング・グループの役割について 2. グループ作業の説明について 3. グループワーク
	12/28(金)	3班(評価検討班)会議(第2回)	1. 事業の評価・項目の検討の確認
平成25年 1月	1/4(金)	4班(アンケート班)会議(第2回)	1. アンケート内容の検討
	1/8(火)	3班(評価検討班)会議(第3回)	1. 第1章～第2章の推進目標と推進体系項目の評価・整理
	1/9(水)	1班(イメージ班)会議(第2回)	1. 第1章～第2章のイメージ・背景の協議
		3班(評価検討班)会議(第4回)	1. 第3章の推進目標と推進体系項目の評価・整理
	1/10(木)	2班(課題整理班)会議(第2回)	1. 課題の整理と意見交換
		3班(評価検討班)会議(第5回)	1. 第4章～第5章の推進目標と推進体系項目の評価・整理
	1/15(火)	2班(課題整理班)会議(第3回)	1. 課題の整理
	1/16(水)	1班(イメージ班)会議(第3回)	1. 第3章～第5章のイメージ・背景の協議
		2班(課題整理班)会議(第4回)	1. 課題の整理
	1/17(金)	2班(課題整理班)会議(第5回)	1. 各チームの課題整理

年月	日程	会議名	主な内容
平成25年 1月	1/21(月)	2班(課題整理班)会議(第6回)	1. 研修内容の検討
	1/22(火)	戦略会議(第2回)	1. 各班の作業内容・進捗状況について 2. 各班の内容検討について
	1/23(水)	4班(アンケート班)会議(第3回)	1. 戦略会議の報告・アンケート項目・回答用紙の検討
	1/28(月)	1班(イメージ班)会議(第4回)	1. 各章のイメージ図の整理・見直し(第2班との合同打ち合わせ)
		2班(課題整理班)会議(第7回)	1. 第1班との合同打ち合わせ
	1/30(水)	3班(評価検討班)会議(第6回)	1. 全体評価・整理の確認
1/31(木)	戦略会議(第3回)	1. 役職員研修の進め方について 2. 各班の役割確認について	
平成25年 2月	2/1(木)	2班(課題整理班)会議(第8回)	1. 戦略会議の報告, 今後の役割・作業の確認
	2/4(月)	1班(イメージ班)会議(第5回)	1. 第1章のイメージ検討, 研修の進め方について
	2/7(木)	2班(課題整理班)会議(第9回)	1. 第3班との合同打ち合わせ
		3班(評価検討班)会議(第7回)	1. 第2班との合同打ち合わせ
	2/12(火)	1班(イメージ班)会議(第6回)	1. 第1章のイメージ検討
		2班(課題整理班)会議(第10回)	1. 研修プログラムの検討及び役割の確認
	2/13(水)	戦略会議(第4回)	1. 各班の役割の再確認について 2. 各班の作業内容・進捗状況について
	2/15(金)	3班(評価検討班)会議(第8回)	1. 戦略会議の報告・研修の役割と進め方について
	2/19(火)	戦略会議(第5回)	1. 第3班の作業確認について 2. 役職員研修の進め方について
	2/22(金)	2班(課題整理班)会議(第11回)	1. 研修要項の確認と研修の進め方について
2/25(月)	3班(評価検討班)会議(第9回)	1. 研修の役割と進め方について	
2/26(火)	1班(イメージ班)会議(第7回)	1. 第1章のイメージ検討, 演習の進め方について	
平成25年 3月	2/27(水)	県社協内計画策定研修	1. 3/1～3/2の研修欠席者を対象に研修1・研修4を研修
		2班(課題整理班)会議(第12回)	1. 研修の流れと役割分担について
	2/28(木)	3班(評価検討班)会議(第10回)	1. 推進事項の評価方法及び担当について
3/1(金)～3/2(土)	県社協内計画策定役職員研修	第1会場:茨城県総合福祉会館(研修1) 第2会場:いこいの村潤沼(研修2～研修5)	

年月	日程	会議名	主な内容
平成25年 3月	3/5(火)	2班(課題整理班)会議(第13回)	1. 推進目標・推進事項の検討
	3/6(水)	3班(評価検討班)会議(第11回)	1. 推進事項評価の確認
	3/7(木)	2班(課題整理班)会議(第14回)	1. 骨子の検討
	3/11(月)	2班(課題整理班)会議(第15回)	1. 第3班との合同打ち合わせ
		3班(評価検討班)会議(第12回)	1. 第2班との合同打ち合わせ
	3/12(火)	1班(イメージ班)会議(第8回)	1. 各章のイメージ検討
	3/13(水)	戦略会議(第6回)	1. 策定委員会の進め方及び資料の確認について 2. 第1班及び第2班の内容検討について
	3/15(金)	戦略会議(第7回)	1. 報告資料の確認について
	3/21(木)	策定委員会(第2回)	1. 策定手続きの特徴とその背景について 2. 策定スケジュール(案)の検討について 3. 骨子(案)の策定について
	3/22(金)	総合企画委員会(平成24年度 第2回)	1. 策定手続きの特徴とその背景について 2. 策定スケジュール(案)の検討について 3. 骨子(案)の策定について
平成25年 4月	4/23(火)	戦略会議(第8回)	1. 事業相互確認シートについて 2. 拡大戦略会議について
	4/30(火)	2班(課題整理班)会議(第16回)	1. 経過説明について 2. 戦略会議報告について 3. 今後のスケジュールについて
平成25年 5月	5/1(水)	3班(評価検討班)会議(第13回)	1. 資料及び会議復命について 2. タイムスケジュールについて 3. 拡大戦略会議における役割等について
	5/7(火)	拡大戦略会議(第1回)	1. 福祉事業部の事業相互確認
		3班(評価検討班)会議(第14回)	1. 福祉事業部施策の推進事項への落とし込み
	5/8(水)	拡大戦略会議(第2回)	1. 福祉人材・研修部の事業相互確認
		3班(評価検討班)会議(第15回)	1. 福祉人材・研修部施策の推進事項への落とし込み
	5/10(金)	拡大戦略会議(第3回)	1. わくわく事業推進部の事業相互確認
		3班(評価検討班)会議(第16回)	1. わくわく事業推進部施策の推進事項への落とし込み
	5/14(火)	拡大戦略会議(第4回)	1. 総務部の事業相互確認
		3班(評価検討班)会議(第17回)	1. 総務部施策の推進事項への落とし込み

年月	日程	会議名	主な内容
平成25年 5月	5/15(水)	2班(課題整理班)会議(第17回)	1. 2班との合同打ち合わせ
	5/16(木)	班長・副班長会議	1. 拡大戦略会議を踏まえた今後の作業について
		拡大戦略会議(第5回)	1. 総務部の事業相互確認
	5/17(金)	3班(評価検討班)会議(第18回)	1. 総務部施策の推進事項への落とし込み
		全体説明会	1. 2班・3班の進捗状況説明
	5/20(月)	拡大戦略会議(第6回)	1. 福祉のまちづくり推進部の事業相互確認
		3班(評価検討班)会議(第19回)	1. 福祉のまちづくり推進部施策の推進事項への落とし込み
	5/21(火)	拡大戦略会議(第7回)	1. 福祉のまちづくり推進部の事業相互確認
		3班(評価検討班)会議(第20回)	1. 福祉のまちづくり推進部施策の推進事項への落とし込み
	5/24(金)	拡大戦略会議(第8回)	1. 福祉のまちづくり推進部の事業相互確認 2. 企画室の事業相互確認
3班(評価検討班)会議(第21回)		1. 福祉のまちづくり推進部施策の推進事項への落とし込み 2. 企画室施策の推進事項への落とし込み	
平成25年 6月	6/3(月)	2班(課題整理班)会議(第18回)	1. 骨子案への落とし込み及び3班との打ち合わせについて 2. ビルド研修について
		3班(評価検討班)会議(第22回)	1. 事業の推進体系表への落とし込み 2. 番号相違の確認 3. 施策名の検討
	6/5(水)	2班・3班すり合わせ	1. 2班・3班とのすり合わせ
	6/7(金)	2班(課題整理班)会議(第19回)	1. 全体会議について
	6/10(月)	2班・3班すり合わせ	1. 2班・3班とのすり合わせ
	6/12(水)	2班(課題整理班)会議(第20回)	1. 全体会議に向けての確認について
	6/13(木)	全体会議	1. 全体会議の進め方について 2. 拡大戦略会議及びその後の各部とのすり合わせ結果について 3. 推進目標及び推進事項の説明 4. 確定事項等について

7 アンケート結果

「新・地域福祉活動推進プラン」策定に伴うアンケート結果

1 調査目的

この茨城県社会福祉協議会（以下「県社協」という。）「新・地域福祉活動推進プラン」策定に伴うアンケートは、新たな計画策定の基礎資料するために、県社協の会員である茨城県内の市町村社会福祉協議会及び社会福祉施設、福祉団体等に対して実施した。

2 調査期間

平成25年1月28日(月)～2月15日(金)

3 実施方法

(1) 調査対象

県社協会員（市町村社会福祉協議会、社会福祉施設、社会福祉団体など）

(2) 調査方法

県社協会員に対し、アンケートを送付し、FAXまたは郵送にて回収する。

4 回収状況

種別	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体	合計
発送数	44	431	42	102	247	32	898
回収数	33	141	15	73	105	18	385
回収率	75.0%	32.7%	35.7%	71.6%	42.5%	56.3%	42.9%

年月	日程	会議名	主な内容
平成25年 6月	6/19(水)	班長・副班長会議	1. 全体会議終了後の意見の報告 2. 班長・副班長会議での確認・検討事項 3. 提案があった新規事業の取り扱いについて 4. ビルド研修について
		1班(イメージ班)会議(第9回)	1. 第2章～第5章のポエム作成について
	6/24(月)	1班(イメージ班)会議(第10回)	1. 第2章～第5章のポエム作成について
		2班(課題整理班)会議(第21回)	1. ビルド研修会について
	6/25(火)	ビルド研修会	1. 再検討事業の報告について 2. 計画の名称などの確認について 3. 計画策定に関する委員会について 4. 拡大戦略会議やアンケート調査結果を踏まえた新規事業について 5. 職員から提案のあった新規事業について
6/26(水)	2班(課題整理班)会議(第22回)	1. 記載内容の修正・検討について	
平成25年 7月	7/1(月)	2班(課題整理班)会議(第23回)	1. 記載内容の修正・検討について
	7/16(火)	策定推進チーム(第2回)	1. 第4次茨城県地域福祉活動推進プラン(素案)について 2. 各部における再検討事項について 3. 新規事業について
		2班(課題整理班)会議(第24回)	1. 記載内容の修正・検討について
	7/17(水)	2班(課題整理班)会議(第25回)	1. 記載内容の修正・検討について
	7/18(木)	1班(イメージ班)会議(第11回)	1. 第1章～第5章のポエム修正について
7/24(水)	策定委員会(第3回)	1. 新・地域福祉活動推進プラン(仮称)素案について	
平成25年 8月	8/27(火)	策定推進チーム(第3回)	1. 第4次茨城県地域福祉活動推進プラン(案)について
	8/29(木)	2班(課題整理班)会議(第26回)	1. 記載内容の修正・検討について
	8/30(金)	2班(課題整理班)会議(第27回)	1. 記載内容の修正・検討について
平成25年 9月	9/3(火)	2班・企画室すり合わせ	1. 2班・企画室とのすり合わせ
	9/9(月)	策定委員会(第4回)	1. 第4次地域福祉活動推進プラン(案)について
	9/12(木)	総合企画委員会(平成25年度 第1回)	1. 第4次地域福祉活動推進プラン(案)について

Q1 県社協についてお聞きします。貴福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等では県社協の活動をご存じですか？

①～⑪の活動の中で知っている活動を5つまでお答えください。

A

種別	全体	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体	
有効回答件数	1,777	162	619	75	342	493	86	
回答項目	①住民参加によるまちづくりの支援	15.7%	19.1%	17.4%	16.0%	14.0%	14.4%	10.5%
	②ボランティア・市民活動への支援	13.5%	16.7%	13.6%	13.3%	12.3%	12.4%	18.6%
	③高齢者の生きがい・健康づくり	7.4%	3.7%	7.6%	6.7%	2.9%	11.4%	9.3%
	④福祉サービス利用者への支援	14.7%	19.8%	10.7%	16.0%	17.0%	17.0%	11.6%
	⑤福祉相談	7.3%	3.1%	6.8%	8.0%	9.9%	6.7%	10.5%
	⑥広報活動の充実	7.5%	5.6%	8.7%	6.7%	7.0%	7.5%	5.8%
	⑦生活福祉資金の貸付	5.6%	19.1%	2.1%	2.7%	6.4%	4.9%	9.3%
	⑧福祉課題の調査研究活動及びニーズ調査	1.7%	1.2%	2.1%	1.3%	2.6%	1.0%	0.0%
	⑨福祉人材の育成及び養成	14.0%	4.9%	12.6%	14.7%	17.0%	16.8%	11.6%
	⑩福祉関係機関・団体との連携と支援	9.2%	2.5%	11.3%	14.7%	9.9%	7.1%	10.5%
	⑪新たな福祉課題への対応	3.4%	4.3%	7.1%	0.0%	0.9%	0.8%	2.3%
NA件数	1	0	1	0	0	0	0	

福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等が知っている県社協の活動については、「住民参加によるまちづくりの支援事業」の割合が15.7%と最も高く、次いで「福祉サービス利用者への支援」が14.7%、「福祉人材の育成及び養成」が14.0%となっている。

種別毎にみると、社会福祉協議会では「福祉サービス利用者への支援」の割合が最も高く、次いで「住民参加によるまちづくりの支援」、「生活福祉資金の貸付」となっている。

福祉施設では「住民参加によるまちづくりの支援」の割合が最も高く、次いで「福祉サービス利用者への支援」、「福祉人材の育成及び養成」となっている。

Q2 Q1でご記入いただいた活動のうち、日常の業務に関わりのある活動はなんですか？

A

種別	全体	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体	
有効回答件数	1,036	143	313	44	192	296	48	
回答項目	①住民参加によるまちづくりの支援	12.4%	20.3%	17.9%	4.5%	4.2%	9.5%	10.4%
	②ボランティア・市民活動への支援	8.9%	16.8%	5.8%	11.4%	6.3%	9.5%	10.4%
	③高齢者の生きがい・健康づくり	4.2%	3.5%	2.2%	0.0%	0.0%	9.5%	6.3%
	④福祉サービス利用者への支援	15.9%	21.7%	9.6%	18.2%	19.8%	17.9%	10.4%
	⑤福祉相談	5.9%	3.5%	4.5%	4.5%	10.4%	5.1%	10.4%
	⑥広報活動の充実	3.8%	2.1%	4.2%	4.5%	4.7%	3.7%	2.1%
	⑦生活福祉資金の貸付	4.2%	21.0%	0.3%	2.3%	1.0%	2.0%	6.3%
	⑧福祉課題の調査研究活動及びニーズ調査	2.3%	1.4%	1.9%	2.3%	3.6%	2.7%	0.0%
	⑨福祉人材の育成及び養成	21.4%	2.8%	21.4%	25.0%	27.6%	27.0%	14.6%
	⑩福祉関係機関・団体との連携と支援	14.6%	2.8%	16.3%	27.3%	19.3%	12.2%	22.9%
	⑪新たな福祉課題への対応	6.6%	4.2%	16.0%	0.0%	3.1%	1.0%	6.3%
NA件数	9	0	5	0	1	1	2	

福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等と県社協の日常業務の関わりのある活動については、「福祉人材の育成及び養成」の割合が21.4%と最も高く、次いで「福祉サービス利用者への支援」が15.9%、「福祉関係機関・団体との連携と支援」が14.6%となっている。

種別毎にみると、社会福祉協議会では「福祉サービス利用者への支援」の割合が最も高く、次いで「生活福祉資金の貸付」、「住民参加によるまちづくりの支援」となっている。

福祉施設では「福祉人材の育成及び養成」の割合が最も高く、次いで「福祉関係機関・団体との連携と支援」、「福祉サービス利用者への支援」となっている。

Q3

Q1でご記入いただいた活動のうち、満足している活動はなんですか？
Q1の項目番号でお答え下さい。

A

種別	全体	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体	
有効回答件数	689	71	204	32	131	212	39	
回答項目	①住民参加によるまちづくりの支援	14.1%	21.1%	21.6%	6.3%	8.4%	10.4%	7.7%
	②ボランティア・市民活動への支援	12.9%	23.9%	9.3%	12.5%	9.2%	14.2%	17.9%
	③高齢者の生きがい・健康づくり	6.1%	4.2%	5.4%	0.0%	1.5%	10.8%	7.7%
	④福祉サービス利用者への支援	11.8%	16.9%	7.4%	3.1%	13.0%	15.1%	10.3%
	⑤福祉相談	5.2%	4.2%	4.4%	3.1%	6.1%	5.7%	7.7%
	⑥広報活動の充実	6.7%	2.8%	7.8%	6.3%	8.4%	6.6%	2.6%
	⑦生活福祉資金の貸付	2.9%	11.3%	0.5%	3.1%	0.0%	2.4%	12.8%
	⑧福祉課題の調査研究活動及びニーズ調査	2.2%	0.0%	1.5%	3.1%	5.3%	1.9%	0.0%
	⑨福祉人材の育成及び養成	21.3%	7.0%	21.6%	21.9%	29.0%	23.1%	10.3%
	⑩福祉関係機関・団体との連携と支援	13.5%	2.8%	12.7%	37.5%	19.1%	9.4%	20.5%
	⑪新たな福祉課題への対応	3.3%	5.6%	7.8%	3.1%	0.0%	0.5%	2.6%
NA件数	50	6	25	0	5	11	3	

福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等が満足している活動については、「福祉人材の育成及び養成」の割合が21.3%と最も高く、次いで「住民参加によるまちづくりの支援」が14.1%、「福祉関係機関・団体との連携と支援」が13.5%となっている。

種別毎にみると、社会福祉協議会では「ボランティア・市民活動への支援」の割合が最も高く、次いで「住民参加によるまちづくりの支援」、「福祉サービス利用者への支援」となっている。

福祉施設では「福祉人材の育成及び養成」の割合が最も高く、次いで「福祉関係機関・団体との連携と支援」、「住民参加によるまちづくりの支援」となっている。

Q4

Q1でご記入いただいた活動のうち、十分ではないと感じる活動はなんですか？
Q1の項目番号でお答えください。

A

種別	全体	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体	
有効回答件数	339	67	94	10	58	90	20	
回答項目	①住民参加によるまちづくりの支援	11.8%	16.4%	11.7%	10.0%	10.3%	10.0%	
	②ボランティア・市民活動への支援	8.0%	13.4%	6.4%	10.0%	5.2%	6.7%	10.0%
	③高齢者の生きがい・健康づくり	3.8%	1.5%	3.2%	10.0%	1.7%	6.7%	5.0%
	④福祉サービス利用者への支援	9.1%	19.4%	7.4%	10.0%	5.2%	6.7%	5.0%
	⑤福祉相談	9.1%	1.5%	8.5%	20.0%	15.5%	10.0%	10.0%
	⑥広報活動の充実	3.5%	4.5%	5.3%	0.0%	0.0%	3.3%	5.0%
	⑦生活福祉資金の貸付	8.0%	28.4%	0.0%	0.0%	5.2%	4.4%	5.0%
	⑧福祉課題の調査研究活動及びニーズ調査	5.3%	3.0%	6.4%	0.0%	8.6%	4.4%	5.0%
	⑨福祉人材の育成及び養成	17.1%	1.5%	19.1%	20.0%	19.0%	25.6%	15.0%
	⑩福祉関係機関・団体との連携と支援	10.3%	3.0%	13.8%	0.0%	12.1%	10.0%	20.0%
	⑪新たな福祉課題への対応	13.9%	7.5%	18.1%	20.0%	17.2%	12.2%	10.0%
NA件数	174	5	81	0	35	44	9	

福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等が十分でないと感じる活動については、「福祉人材の育成及び養成」の割合が17.1%と最も高く、次いで「新たな福祉課題への対応」が13.9%、「住民参加によるまちづくりの支援」が11.8%となっている。

種別毎にみると、社会福祉協議会では「生活福祉資金の貸付」の割合が最も高く、次いで「福祉サービス利用者への支援」、「住民参加によるまちづくりの支援」となっている。

福祉施設では「福祉人材の育成及び養成」の割合が最も高く、次いで「新たな福祉課題への対応」、「福祉相談」となっている。

Q5 県社協の事業内容をどのような方法で知りましたか？

A

種別	全体	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体	
有効回答件数	897	84	299	43	171	254	46	
回答項目	①広報誌	24.7%	9.5%	32.4%	18.6%	24.6%	22.8%	19.6%
	②県社協のホームページ	15.3%	19.0%	9.0%	20.9%	18.1%	18.1%	17.4%
	③貴団体の役職員を通じて	6.8%	11.9%	4.3%	4.7%	8.2%	4.3%	23.9%
	④県社協の事業計画を通じて	16.2%	27.4%	17.4%	25.6%	10.5%	12.2%	21.7%
	⑤事業（研修等）に参加して	27.0%	31.0%	30.4%	25.6%	25.1%	25.6%	13.0%
	⑥福祉人材センターを通じて	7.1%	1.2%	2.0%	4.7%	11.1%	13.4%	4.3%
	⑦他機関を通じて	2.9%	0.0%	4.3%	0.0%	2.3%	3.5%	0.0%
NA件数	6	0	4	0	1	1	0	

県社協の事業内容をどのような方法で知ったかについては、「事業（研修等）に参加して」の割合が27.0%と最も高く、次いで「広報誌」が24.7%、「県社協の事業計画を通じて」が16.2%となっている。

種別毎にみると、社会福祉協議会では「事業（研修等）に参加して」の割合が最も高く、次いで「県社協の事業計画を通じて」、「県社協のホームページ」となっている。

福祉施設では「事業（研修等）に参加して」の割合が最も高く、次いで「広報誌」、「県社協の事業計画を通じて」となっている。

Q6 貴福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等では、現在どのような課題を抱えていますか？

A

種別	全体	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体	
有効回答件数	858	105	273	35	167	234	44	
回答項目	①活動・事業に対する住民の理解が得られていない	6.3%	18.1%	3.3%	8.6%	4.8%	5.6%	4.5%
	②活動・事業に対する関係機関・団体の協力が得られていない	2.7%	3.8%	1.1%	2.9%	3.6%	3.0%	4.5%
	③機関・団体内での課題が共有されていない	7.7%	10.5%	6.2%	8.6%	9.0%	7.7%	4.5%
	④人材の確保が難しい	34.1%	16.2%	38.5%	37.1%	35.9%	37.6%	22.7%
	⑤研修・学習の機会が少ない	14.5%	10.5%	17.6%	14.3%	13.8%	14.5%	6.8%
	⑥財源の確保が困難である	15.3%	24.8%	15.4%	14.3%	10.2%	12.0%	29.5%
	⑦他機関・団体との連携が図れていない	8.4%	0.0%	8.1%	5.7%	10.2%	11.5%	9.1%
	⑧必要な情報が得にくい	6.4%	5.7%	7.0%	2.9%	8.4%	5.6%	4.5%
	⑨運営・活動に必要な拠点の確保が困難である	3.4%	9.5%	2.6%	0.0%	1.8%	1.7%	11.4%
	⑩その他	1.3%	1.0%	0.4%	5.7%	2.4%	0.9%	2.3%
NA件数	15	1	11	0	1	1	1	

福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等が現在抱えている課題については、「人材確保が難しい」の割合が34.1%と最も高く、次いで「財源の確保が困難である」が15.3%、「研修・学習の機会が少ない」が14.5%となっている。

種別毎にみると、社会福祉協議会では「財源の確保が困難である」の割合が最も高く、次いで「活動・事業に対する住民の理解が得られていない」、「人材の確保が困難で難しい」となっている。

福祉施設では「人材の確保が難しい」の割合が最も高く、次いで「研修・学習の機会が少ない」、「財源の確保が困難である」となっている。

Q7 貴福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等の業務及び活動の中で、今後、地域とどのような関わりをもつことが必要だと思いますか？

A

種別	全体	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体	
有効回答件数	950	93	318	38	185	277	39	
回答項目	①地域で行われる行事への協力・参加	21.2%	9.7%	26.7%	13.2%	20.0%	19.1%	30.8%
	②地域住民が取り組む福祉活動への協力・参加	22.8%	30.1%	21.1%	15.8%	20.0%	26.0%	17.9%
	③福祉に関する知識・技術の提供	19.2%	19.4%	17.3%	28.9%	19.5%	19.5%	20.5%
	④ボランティア体験など機会の提供	17.8%	14.0%	18.6%	18.4%	21.6%	17.0%	7.7%
	⑤地域福祉活動を行う拠点の提供	12.8%	15.1%	10.4%	15.8%	14.1%	14.1%	10.3%
	⑥地域福祉活動に対する金銭的・物的支援	5.5%	10.8%	5.7%	7.9%	3.8%	3.6%	10.3%
	⑦関する必要がない	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%
	⑧その他	0.6%	1.1%	0.3%	0.0%	1.1%	0.4%	2.6%
NA件数	3	0	1	0	1	1	0	

福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等の業務及び活動の中で、今後、地域とどのような関わりが必要かについては、「地域住民が取り組む福祉活動への協力・参加」の割合が22.8%と最も高く、次いで「地域で行われる行事への協力・参加」が21.2%、「福祉に関する知識・技術の提供」が19.2%となっている。

種別毎にみると、社会福祉協議会では「地域住民が取り組む福祉活動への協力・参加」の割合が最も高く、次いで「福祉に関する地域・技術の提供」、「地域福祉活動に対する金銭的・物的支援」となっている。

福祉施設では「地域住民が取り組む福祉活動への協力・参加」の割合が最も高く、次いで「地域で行われる行事への協力・参加」、「福祉に関する知識・技術の提供」となっている。

Q8 県社協の今後の活動に期待していますか？

A

種別	全体	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体	
有効回答件数	379	32	139	14	73	103	18	
回答項目	①はい	98.2%	93.8%	97.8%	100.0%	98.6%	100.0%	94.4%
	②いいえ	1.8%	6.3%	2.2%	0.0%	1.4%	0.0%	5.6%
NA件数	5	1	2	1	0	1	0	

県社協の今後の活動の期待については、98.2%の回答者から期待されているが、残りの1.8%の回答者からは期待されていない。

Q9 Q8で「はい」と答えた方にお聞きします。 どのような事業に期待しますか？

A

種別	全体	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体
有効回答件数	1,445	134	507	59	274	408	63
回答項目	①住民参加によるまちづくりの支援	13.6%	18.7%	16.6%	6.8%	8.8%	19.0%
	②ボランティア・市民活動への支援	11.4%	16.4%	11.8%	8.5%	8.4%	14.3%
	③高齢者の生きがい・健康づくり	7.6%	3.0%	8.1%	1.7%	3.3%	12.7%
	④福祉サービス利用者への支援	10.0%	12.7%	6.9%	13.6%	11.7%	10.8%
	⑤福祉相談	6.4%	3.0%	5.5%	11.9%	9.9%	6.4%
	⑥広報活動の充実	2.6%	0.7%	3.7%	0.0%	3.6%	2.0%
	⑦生活福祉資金の貸付	2.8%	9.7%	1.4%	3.4%	1.5%	2.2%
	⑧福祉課題の調査研究活動及びニーズ調査	5.1%	9.0%	3.0%	8.5%	6.2%	4.4%
	⑨福祉人材の育成及び養成	18.8%	9.7%	17.6%	22.0%	23.0%	21.1%
	⑩福祉関係機関・団体との連携と支援	9.5%	3.0%	9.9%	16.9%	12.0%	9.3%
	⑪新たな福祉課題への対応	12.0%	13.4%	15.6%	6.8%	11.3%	8.1%
	⑫その他	0.2%	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%	0.2%
NA件数	2	0	2	0	0	0	

どのような事業に期待するかについては、「福祉人材の育成及び養成」の割合が18.8%と最も高く、次いで「住民参加によるまちづくりの支援」が13.6%、「新たな福祉課題への対応」が12.0%となっている。

種別毎にみると、社会福祉協議会では「地域住民が取り組む福祉活動への協力・参加」の割合が最も高く、次いで「福祉に関する地域・技術の提供」、「地域福祉活動に対する金銭的・物的支援」となっている。

福祉施設では「地域住民が取り組む福祉活動への協力・参加」の割合が最も高く、次いで「福祉に関する地域・技術の提供」、「地域福祉活動に対する金銭的・物的支援」となっている。

Q10 Q8で「いいえ」と答えた方にお聞きします。 期待していない理由は何ですか？

A

種別	全体	社会福祉協議会	保育関係	児童養護関係	障がい関係	老人関係	福祉団体
有効回答件数	6	1	3	0	1	0	1
回答項目	①実施事業の効果・結果が見えないから	66.7%	0.0%	66.7%	0.0%	100.0%	0.0%
	②自分達で問題を解決できるから	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	③すでに他機関から支援を受けているから	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	④県社協が何をしているかよく分からないから	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	⑤その他	16.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
NA件数	1	1	0	0	0	0	

期待していない理由については、「実施事業の効果・結果が見えないから」の割合が66.7%と最も高く、次いで「すでに他機関から支援を受けているから」と「その他」が同率の16.7%となっている。

茨城県社会福祉協議会「新・地域福祉活動推進プラン」策定に伴うアンケート

茨城県社会福祉協議会（以下「県社協」という。）では、県民の福祉ニーズに的確に対応していくため、平成20年度から5ヵ年計画で「地域福祉活動推進プラン」の策定をし、基本理念として「誰もがその人らしく安心して暮らせる福祉社会」の実現に向け、事業の推進を行っております。

この計画は、平成24年度までの計画であるため、新たな計画策定において、本会が目指すべき方向、担うべき役割や取り組むべき課題等を明確にし、関係機関・団体と連携・協働をさらに強化しながら事業に取り組んでいきたいと考えております。

つきましては、新たな計画策定の基礎資料とさせていただきますと存じますので、アンケート記入にご協力ください。

※回答にあたっては、別紙回答用紙にご記入のうえ平成25年2月15日(金)までにFAXで別記送付先宛に送付してください。

Q1 県社協についてお聞きします。貴福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等では県社協の活動をご存知ですか？①から⑪の活動の中で知っている活動を5つ以内でお答えください。

- ① 住民参加によるまちづくりの支援事業（市町村社会福祉協議会への支援、はんどちゃんネットワーク運動、福祉教育）
- ② ボランティア・市民活動への支援
- ③ 高齢者の生きがい・健康づくり
- ④ 福祉サービス利用者への支援（日常生活自立支援事業、苦情解決事業、サービス評価事業）
- ⑤ 福祉相談
- ⑥ 広報活動の充実（ホームページ、広報誌等）
- ⑦ 生活福祉資金の貸付
- ⑧ 福祉課題の調査研究活動及びニーズ調査
- ⑨ 福祉人材の育成及び養成
- ⑩ 福祉関係機関・団体との連携と支援
- ⑪ 新たな福祉課題への対応（子育て支援、防災ボランティアの養成等）

Q2 「Q1」でご記入いただいた活動のうち、日常の業務に関わりある活動はなんですか？Q1の項目番号でお答えください。

Q3 「Q1」でご記入いただいた活動のうち、満足している活動はなんですか？Q1の項目番号でお答えください。

Q4 「Q1」でご記入いただいた活動のうち、十分ではないと感じる活動はなんですか？Q1の項目番号でお答えください。

Q5 県社協の事業内容をどのような方法で知りましたか？（回答は3つ以内）

- ① 広報誌
- ② 県社協のホームページ
- ③ 貴団体の役職員を通じて
- ④ 県社協の事業計画を通じて
- ⑤ 事業（研修等）に参加して
- ⑥ 福祉人材センターを通じて
- ⑦ 他機関を通じて

Q6 貴福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体では、現在どのような課題を抱えていますか？（回答は5つ以内）

- ① 活動・事業に対する住民の理解が得られていない
- ② 活動・事業に対する関係機関・団体の協力が得られていない
- ③ 機関・団体内での課題が共有されていない
- ④ 人材の確保が難しい
- ⑤ 研修・学習の機会が少ない
- ⑥ 財源の確保が困難である
- ⑦ 他機関・団体との連携が図れていない
- ⑧ 必要な情報が得にくい
- ⑨ 運営・活動に必要な拠点の確保が困難である
- ⑩ その他（空欄に具体的な内容をご記入ください）

Q7 貴福祉施設・社会福祉協議会・福祉団体等の業務及び活動の中で、今後、地域とどのような関わりをもつことが必要だと思いますか？重要と思われるものを3つ以内でお答えください。

- ① 地域で行われる行事への協力・参加
- ② 地域住民が取り組む福祉活動への協力・参加
- ③ 福祉に関する知識・技術の提供
- ④ ボランティア体験など機会の提供
- ⑤ 地域福祉活動を行う拠点の提供
- ⑥ 地域福祉活動に対する金銭的・物的支援
- ⑦ 関る必要がない
- ⑧ その他（空欄に具体的な内容をご記入ください）

Q8 県社協の今後の活動に期待していますか？

- ① 「はい」 → Q9へ
- ② 「いいえ」 → Q10へ

Q9 「はい」の方にお聞きします。どのような事業に期待しますか？

①から⑫の項目番号の中からお答えください。(回答は5つ以内)

- ① 住民参加によるまちづくりの支援事業(市町村社会福祉協議会への支援, はんどちゃんネットワーク運動, 福祉教育)
- ② ボランティア・市民活動への支援
- ③ 高齢者の生きがい・健康づくり
- ④ 福祉サービス利用者への支援(日常生活自立支援事業, 苦情解決事業, サービス評価事業)
- ⑤ 福祉相談
- ⑥ 広報活動の充実(ホームページ, 広報誌等)
- ⑦ 生活福祉資金の貸付
- ⑧ 福祉課題の調査研究活動及びニーズ調査
- ⑨ 福祉人材の育成及び養成
- ⑩ 福祉関係機関・団体との連携と支援
- ⑪ 新たな福祉課題への対応(子育て支援, 防災ボランティアの養成等)
- ⑫ その他(空欄に具体的な内容をご記入ください)

Q10 「いいえ」の方にお聞きします。期待していない理由はなんですか？

- ① 実施事業の効果・結果が見えないから
- ② 自分達で問題を解決できるから
- ③ すでに他機関から支援を受けているから
- ④ 県社協が何をしているかよく分からないから
- ⑤ その他(空欄に具体的な内容をご記入ください)

Q11 県社協の今後の活動に対してご意見・ご提案がありましたらご記入ください。

アンケートのご協力ありがとうございました。

第4次茨城県地域福祉活動推進プラン
(平成25年度～平成30年度)

発行年月日 平成25年9月
発行者 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会
〒310-8586 茨城県水戸市千波町1918
茨城県総合福祉会館内
TEL. 029-241-1133 FAX. 029-241-1434

みんなの手で地域をつくろう



はんどちゃん

